

平成27年 7月23日  
大洲河川国道事務所

# ひじかわばしかけかえ 国道56号肱川橋架替工事に着手します

## ～歩道を広くし、地震に強い橋に生まれ変わります～

●大洲河川国道事務所が整備をすすめている国道56号肱川橋架替について、平成27年8月より迂回路の整備工事に着手します。（別紙1、2参照）

肱川橋の架替は、現在の肱川橋が昭和36年（1961年）に改築され、50年以上経過したことによる老朽化や、耐震性能の不足を改善するとともに、歩道幅員を拡幅することによる歩行者の安全性が向上することを目的として整備を進めている事業です。

通行される皆様には、工事中の通行規制等、ご不便、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひします。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

### 【問い合わせ先】

国土交通省	四国地方整備局	大洲河川国道事務所	TEL : 0893-24-5185 (代)
副所長 (道路)	かとう 加藤	くにひろ 邦寛 (内線205)	
○工務第二課長	くろいわ 黒岩	しげまさ 重政 (内線411)	
津島建設監督官	ふじもと 藤本	かずみ 和巳 (内線503)	

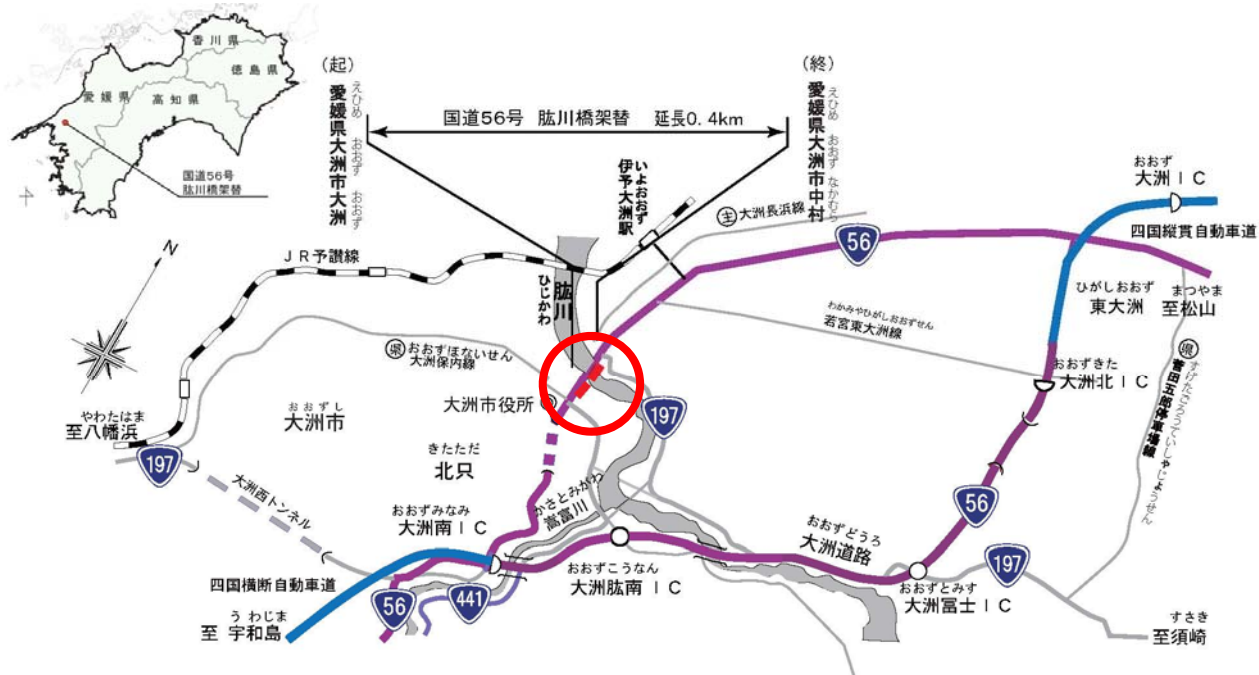
○ : 主な問い合わせ先



## ひじかわぼしかけかえ 国道56号肱川橋架替の事業概要について

国道56号は第1次緊急輸送道路として位置づけられた重要な道路であり、肱川橋は肱川兩岸の中心市街地を結ぶ重要な橋梁です。

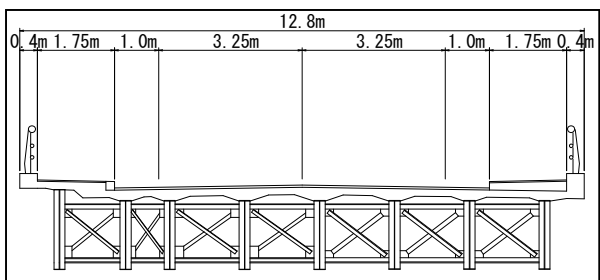
肱川橋の架替は、初代の肱川橋が大正2年（1913年）に完成後、昭和36年（1961年）に現在の肱川橋に改築され、50年以上経過したことによる老朽化や、耐震性能の不足を改善するとともに、歩道幅員を拡幅することによる歩行者の安全性の向上を目的としています。



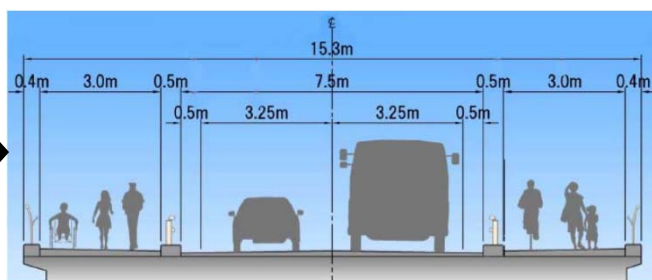
### ■新しい肱川橋のイメージ ■



### ■現在の肱川橋の幅員構成 ■

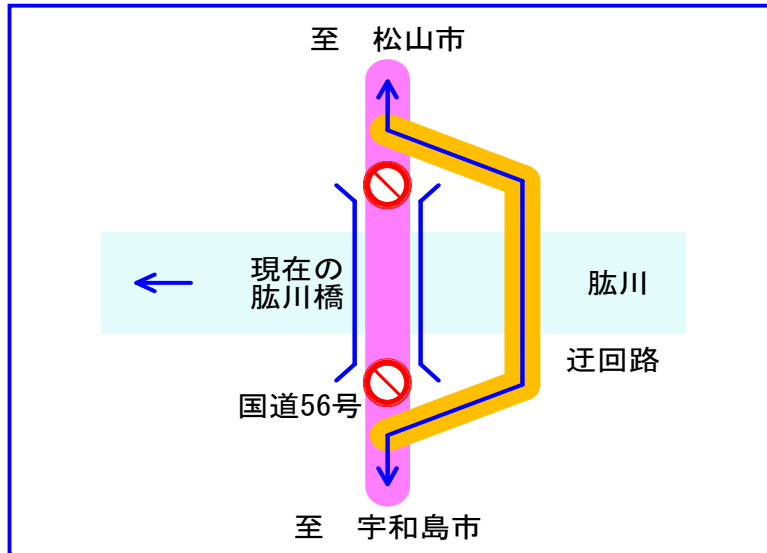


### ■新しい肱川橋の幅員構成 ■

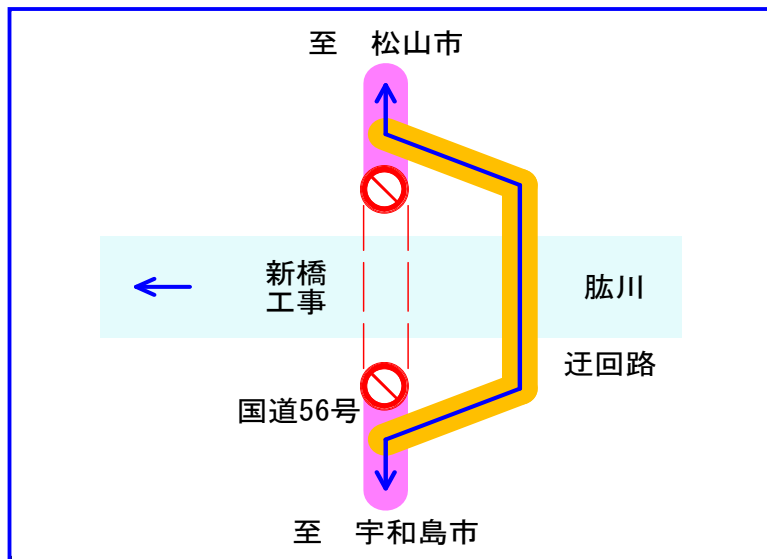


# ひじかわばしかけかえ 肱川橋架替工事の施工手順について

## ■迂回路への切替え（平成28年夏頃）



## ■新しい橋梁の架替工事期間中



## ■新しい肱川橋の完成

